建築基準法第５３条の２第３項による建築物の敷地面積に関する報告書

建築基準法第５３条の２第３項
- □　現に建築物の敷地として使用されている土地で同項の規定に適合しないもの
- □　現に存する所有権その他の権利に基づいて建築物の敷地として使用するならば同項の規定に適合しないこととなる土地

に関わる報告を次のとおり関係書類を添えて報告します。

令和　　年　　月　　日

目黒区建築主事　様

報告者（建築主）　住所・氏名

報告敷地知名地番：目黒区

敷地面積：＿＿＿＿㎡　＜　都市計画で定める建築物の敷地面積の最低限度（ 55・60・70・80 ）㎡			備考
□　現に建築物の敷地として使用されている土地で同項の規定に適合しないもの			
	関係書類（証する書類）	■以前に建築確認を取得している場合	
		□　建築確認通知書（確認済証）	
		□　建築計画概要書、建築確認証明書など	
		■建築確認がない場合	
		※必要に応じて	
		□　建物の登記簿謄本	
		□　家屋課税台帳	
		□　公図の写し	
		□　申請地の土地登記簿謄本	
		□　その他（　　）	
□　現に存する所有権その他の権利に基づいて建築物の敷地として使用するならば同項の規定に適合しないこととなる土地			
基準日（　平成 16 年 6 月 24 日　・　平成 21 年 3 月 6 日　）における			
	□報告地及び隣接地全ての公図の写し、土地登記簿謄本、土地課税台帳、売買契約書等		
	報告地	権利の種類（証する書面）　□所有権	
		権利の種類（証する書面）　□借地権	
		権利の種類（証する書面）　□その他	
	隣接地	権利の種類（証する書面）　□所有権	
		権利の種類（証する書面）　□借地権	
		権利の種類（証する書面）　□その他	

注１）　必要な項目への□へ✔を記入し、アンダーライン部分へ面積・○などを記入してください。

注２）　証する書面の原本は、建築確認申請書の副本に、写しは建築確認申請書の正本に添付してください。

※この書式は令和３年２月１日より運用する。